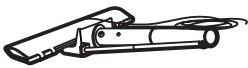


ランプチェンジャー(直管蛍光灯 プッシュ式)

取扱説明書

このたびは、デンサン ランプチェンジャー(直管蛍光灯 プッシュ式)をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり指示に従って正しく使用してください。
お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見れる所に保管してください。

DLC-330-PSM (クランプヘッド + 3.3mポールのセット)  全長：3.4m(伸長時)、2m(収納時)、 質量：1.5kg	DLC-PS (クランプヘッドのみ)  全長：W300×H270×D40mm、 質量：0.8kg お持ちのランプチェンジャー・ポールに取付けてご使用ください 注) 使用は約 3mまでの高さに限ります
--	---

安全上の注意

危険 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う危険性が非常に差し迫って生じる可能性がある」内容を示します	
●必ずランプの電源を切ってから作業してください。 感電の恐れがあります。 	●高圧電線の近くで使用しないでください。 感電や重大な事故の原因になる恐れがあります。 

警告 この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性がある」内容を示します	
●周囲の安全を確認してから作業してください。 不意の落下物で怪我や破損の恐れがあります。 	●作業者と周囲の人はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用してください。 不意の落下物等で怪我をする恐れがあります。 
●ポールを伸ばした状態で横倒しにしないでください。 転倒や破損など思わぬ事故の恐れがあります。 	●キズや割れのあるランプに使用しないでください。 割れて怪我をする恐れがあります。 
●ランプに適合したキャッチヘッドを使用してください。 ランプが割れたり、落下して怪我をする恐れがあります。 	

注意 この表示は「誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性がある」内容を示します	
●使用前に部品のゆみや破損等の点検や作業前点検を行い、異常があった場合は使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。 	●電源を切り、ランプが冷えてから作業してください。 やけどの恐れがあります。 
●回転式の器具に使用しないでください。 ランプが割れたり、器具が破損する原因になります。 	●ポールの継手を必要以上に強く締めないでください。 継手を破損する恐れがあります。 
●ポールの継手は少し緩め、スライドに少し抵抗がある状態で締めてください。 緩め過ぎると解放状態になり、ポールが急激に落下して破損や怪我の原因になります。 	
●シンナー等の溶剤を付着させたり、溶剤雰囲気中に保存したりしないでください。溶剤による界面破壊の原因になります。 	●本来の目的以外に使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。 

使用上の注意

- 保管に際しては直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けてください。
- クランプヘッドの網状マットが汚れている場合は軽く湿った布で清掃してください。(ほこりによるグリップ力低下)
- 交換する蛍光灯が汚れている場合は清掃し、ほこりを除去してから交換してください。(滑り防止)
- ひもは強い力で引くため、使用回数を重ねることに劣化します。使用前に強度を確認し、早めの交換をしてください。

この製品の特長

- 約3mまでの高さにある直管蛍光灯(プッシュ式)の蛍光灯交換ができます。
- ポールはアルミ製で軽く、操作も楽々

適合する蛍光灯

FL、FLR、FHF、T8 形
(管径:φ25 ~ 32.5mm)
18W~ 40Wの直管蛍光灯に適合する



注意

この製品は直管蛍光灯の器具の「プッシュ式」専用です。「回転式」等他の器具には使用できません。

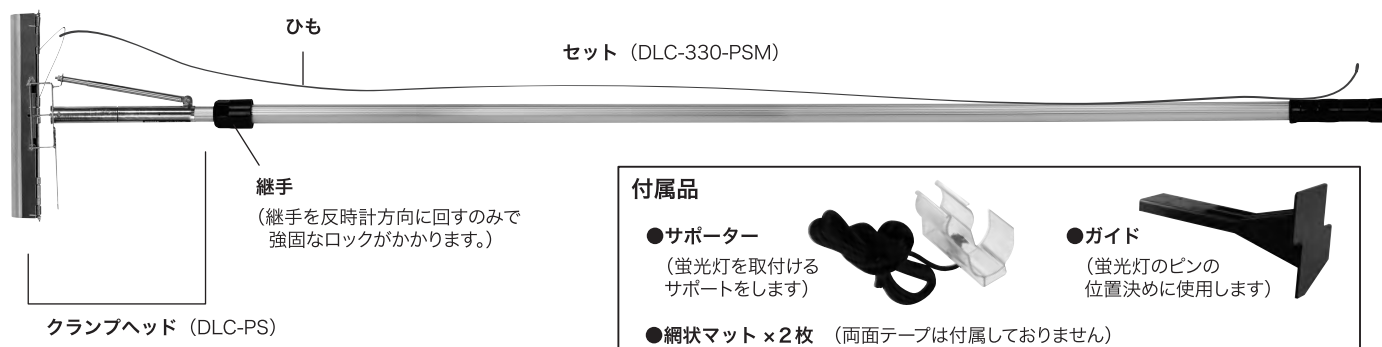


プッシュ式



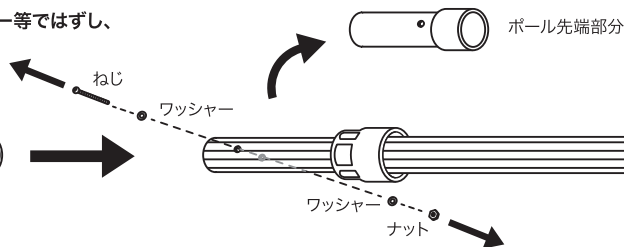
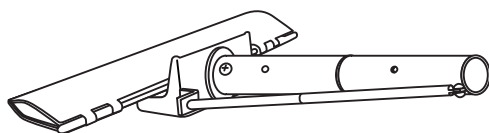
回転式

各部名称



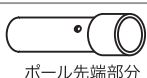
クランプヘッドの取り付け (DLC-PS)

- 1、お持ちのポール先端部分のねじ・ワッシャー・ナットをドライバー等ではなく、ポール先端部を抜き取ります。

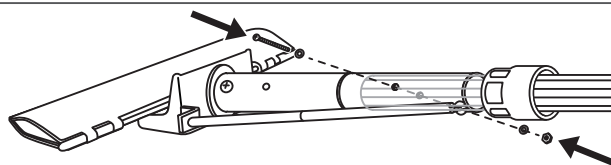


- 2、そのねじでクランプヘッドとポールを固定します。

※ポール先端部は、キャッチヘッド
に必要になりますので、保管し
ておいてください。



ポール先端部分



網状マットの交換方法

(※両面テープは付属していません)

網状マットのグリップ力が低下したら交換してください。

- ①ひもを引張り、クランプヘッドに木片等を挟み、開いた状態にします。
- ②クランプヘッドの網状マットをはがします。
- ③付属の網状マットに市販の両面テープを貼ります。
※両面テープは付属していませんので別途ご用意ください。
超強力両面テープ No.501MN(株式会社ニトムズ)相当品をおすすめします。
- ④クランプヘッドに新しい網状マットを貼ります。



網状マット

ご使用の前に



ご使用の前に

- 使用方法(本取説)の内容、手順をよくお読みになってから作業してください。
- 不意の落下物等で怪我をする恐れがあります。蛍光灯交換の作業中はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用してください。
- クランプヘッドと蛍光灯の保持具合をご確認ください。
- 蛍光灯交換の作業は蛍光灯の真下から行ってください。斜めの位置からでは交換できません。
- 蛍光灯の表面にほこり、汚れなどがある場合グリップ力が低下し交換できない場合があります。

使用方法

ポールの伸縮について

- ① 継手をまわすことで固定と解除が簡単にできます。(右図参照)
- ② 伸縮は、継手をまわしポールを解除・固定しておこないます。
- ③ 緩める時は継手の上側のポールを持ってください。
- ④ ポールの長さに余裕がある時は、各ポールの途中で固定してください。
ポールを伸ばし切らない方が、安定した操作ができます。
- ⑤ 縮める際は、手元のポールから収納します。

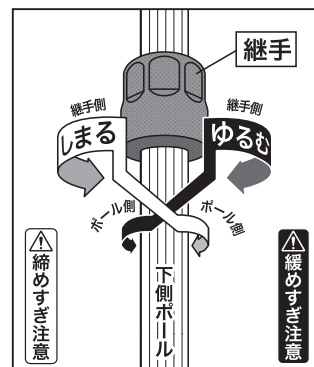
注意

ポールの継手は軽く締めてください。強く締めると緩まなくなり、ロック機構を破損する恐れがあります。ポールを縮める時は、継手を少し緩め、スライド抵抗のある状態でポールを引き下げてください。継手を緩め過ぎると解放状態になり、ポールが急激に落下して指を詰めるなど怪我をする恐れがあります。

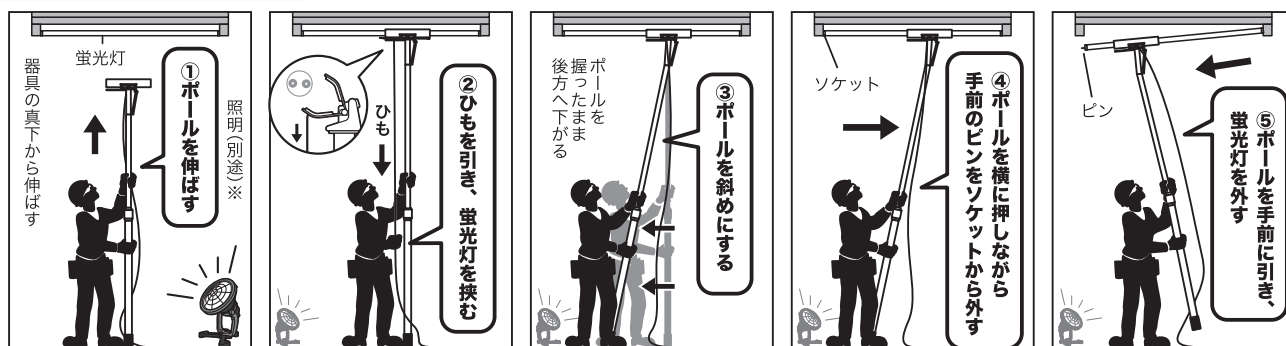
注意 緩めすぎ



注意 締めすぎ



蛍光灯の取り外し方法



※周囲が暗い場合は、照明(別途)にて照らしてください。暗いと作業が困難になります。



クランプヘッドのひもを引張る時は、バネの力が強いので注意してください。

① ポールを伸ばす

ポールを床に着けた状態で、垂直に伸ばします。
作業は必ず器具の真下から行ってください。(図1、2参照)

② ひもを引き、蛍光灯を挟む

ひもを下に引いて、クランプヘッドを開き、蛍光灯を挟みます。
(図3、4参照)
ポールを床に着けた状態でひもを引張り、充分にクランプヘッドが開いた状態でポールと一緒に握り、蛍光灯を挟んでください。

③ ポールを斜めにする

少し後ろに下がり、ポールを斜めにすることで、押す時に力が入れやすくなります。

④ ポールを横に押して蛍光灯を外す

蛍光灯を横に押すことで、もう片方のピンがソケットから外れやすくなります。(図5参照)

⑤ ポールを手前に引き、蛍光灯を外す

ポールを手前に引き、反対側のピンもソケットから外します。

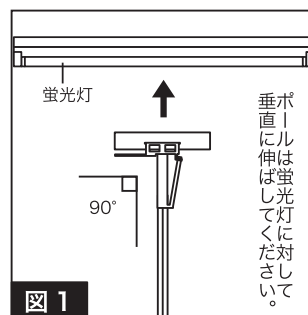


図1

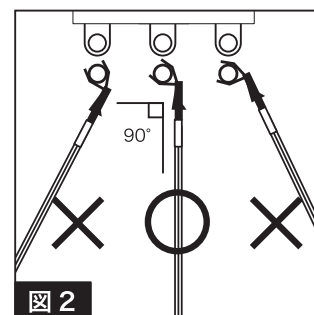


図2



図3

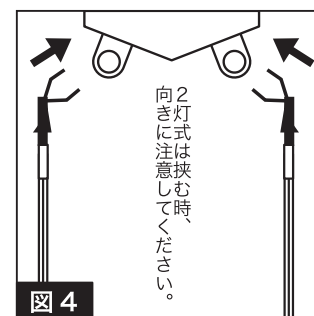
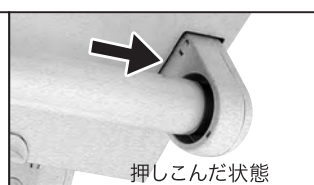


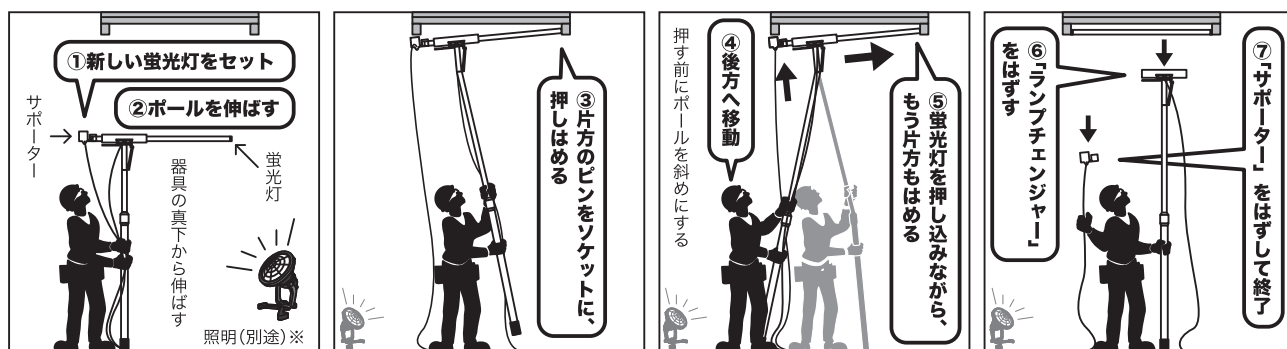
図4



図5



蛍光灯の取り付け方法



※周囲が暗い場合は、照明(別途)にて照らしてください。暗いと作業が困難になります。

⚠ クランプヘッドのひもを引張る時は、バネの力が強いので注意してください。

① 新しい蛍光灯をセットする

「ガイド」と「新しい蛍光灯」を「クランプヘッド」に取り付けます。

「ガイド」でピンの向きを合わせます。

上下の向きを変えて「一灯式器具用」と「二灯式器具用」に対応します。

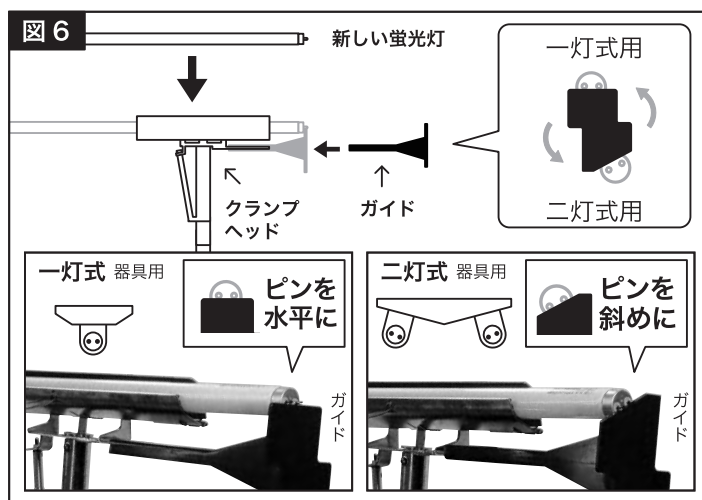
- ・「一灯式器具用」はピンを水平にします。
- ・「二灯式器具用」はピンを斜めにします。

(図 6 参照)

「ガイド」を外し、「サポーター」を蛍光灯に

取付けます。(図 7 参照)

「サポーター」を使用すると、ソケットにはめ込んだ時にガイドになり、ピンを入れやすくなります。



② ポールを伸ばす

③ 片方のピンをソケットに押しはめる

「サポーター」の付いていない方から、ソケットに蛍光灯のピンを入れます。

④ 後方へ移動する

少し後ろに下がり、ポールを斜めにすることで、押す時に力が入れやすくなります。

⑤ もう片方のピンをソケットに押しはめる

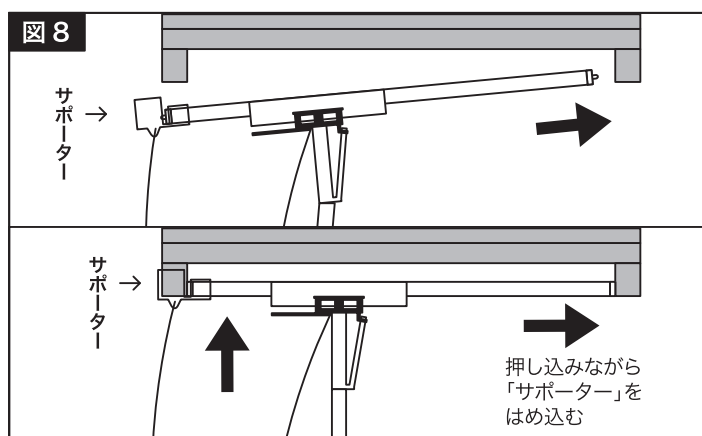
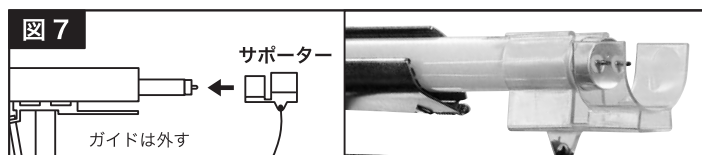
蛍光灯を押しこみながら、「サポーター」の付いてる方をはめ込みます。(図 8 参照)

⑥ ランプチェンジャーをはずす

ポールを床に着けた状態でひもを引張り、充分にクランプヘッドが開いた状態でポールと一緒に握り、蛍光灯を外します。

⑦ サポーターをはずして終了

ひもを引張って、外します。



⚠ 蛍光灯取付終了時の注意

- ランプチェンジャーを蛍光灯から外す時、クランプヘッドから確実に外れているか注意してください。(確実に外れていないと蛍光灯を破損することがあります。)
- 「サポーター」を外す時、当たらないように注意してください。